

平成 27 年度 教育研究助成 募集要項

募集期間：平成 26 年 12 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日

後援：岡山県 岡山県教育委員会 岡山県市長会 岡山県町村会



人づくり、地域づくりを応援します
公益財団法人 福武教育文化振興財団

学校×家庭×地域 —3つの連携で学力向上へ—

教育研究助成

福武教育文化振興財団は、1986年の設立以降、基本財産である(株)ベネッセホールディングス株式の配当金により、岡山県内の教育文化活動の支援や国際的な人材育成の事業を行っています。

このうち **教育研究助成** 事業は、岡山県の子どもたちの学力向上を図る活動やグローバルな人材の育成を目指す活動、また県内各地域が抱える教育課題の解決に積極的に取り組む皆さまの、教育による人づくり・地域づくりを応援し、地域が活性化することを期待しています。

助成の対象となる活動

1 子どもたちの学力向上を図る研究・実践活動

学校園や地域で行う学力向上の取り組み

【例】・ 教員グループが行う効果的な教育活動の研究・実践活動

(教育内容・指導方法、評価方法の工夫・改善 等)

・ 学校園と地域が連携して取り組む活動

(学習ボランティア、放課後学習、家庭での学習・生活習慣を身に付けさせる活動 等)

・ 地域活動として行う児童・生徒の学力向上のための取り組み

(土曜日学習会、体験教室 等)

2 グローバルな意識を持つ子どもの育成活動

語学力・コミュニケーション能力の向上活動や、外国人との交流事業

【例】 ホームステイ体験活動報告会、イングリッシュキャンプ、国際理解研修会・講演会 等

※ 留学に係る経費は、助成の対象としません。

3 大学・短期大学が地域と連携して行う次のテーマに沿った活動

岡山県や市町村の抱える教育課題を前提とし、これを解決するための調査、研究及び実践

テーマ① 行政、学校、地域、家庭が連携した学力向上の方法

テーマ② 幼児期から小学校低学年までの健全な成長に必要な地域や家庭の対応

教育交流等による東日本大震災被災地支援活動を含みます。

・ 政治的又は宗教的な宣伝意図を持つ活動や反社会的活動は、対象となりません。

応募資格

・ 岡山県内で上記の助成対象となる教育活動を行っている大学・短期大学の研究グループ、学校園の教職員グループ、地域団体又は個人。

※ ただし、単なる学術研究や趣味・同好の活動は対象となりません。

・ 1団体において異なる内容の研究活動を行う場合、複数の申請を受け付けます。なお、学校園の場合は任意の団体を作り、代表者（校長等）を決めて申請してください。

※ 政治活動又は宗教活動を主たる目的とする団体や、反社会的勢力と関係のある団体は、対象となりません。

※ 教育活動は関係する学校園や教育機関と連携協力して行うことが望ましいため、関係する学校園長又は市町村教育委員会などに知していただくことをお願いします。

助成対象期間

平成27年4月1日～平成28年3月31日の間に行われる教育研究活動

また、成果を得るまでに長期間を要する研究・活動についても単年助成とします。継続研究をされる場合も1年毎に申請してください。研究・活動内容を審査します。

助成金

助成金額は、原則1件当たりの上限を30万円とし、申請された内容、規模等を審査して、個々に額を決定します。収入見込みに自治体の補助金や他の公益法人等の助成金が含まれていても応募できます。助成金は平成27年7月下旬頃、ご指定の銀行口座等に振り込む予定です。

※ 備品類の購入費用、自己又は構成員へ支出する報酬・旅費等は助成対象から除きます。

注意事項

- ・ 資料貼付用紙には、制作物・イベント等の写真や新聞記事など、申請者の活動状況がわかる資料（コピーで可）があれば貼付してください。
- ・ 提出できる資料は申請書と資料貼付用紙のみです。
- ・ 提出資料は返却しません。

申請方法

所定の申請書・資料貼付用紙に、必要事項をご記入のうえ、財団事務局に郵送してください。申請書様式は財団ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.fukutake.or.jp/>

※ 申請書の記入内容は、「個人情報保護に関する法律」及び当財団プライバシーポリシーに則り個人情報として厳正に管理し、当財団の助成事業に関する資料としてのみ使用します。

募集期間

平成26年12月1日（月） ～ 平成27年1月31日（土）＜当日消印有効＞

審査基準

下記の観点により、専門家からなる審査委員会において審査します。

- ・ 研究・活動の目的及び内容が当財団の助成目的に沿ったものであること
- ・ 研究・活動内容が具体的であること
- ・ 研究・活動が社会的に開かれたものであること
- ・ 研究・活動の成果が、教育面において波及効果を及ぼすことが期待できること
- ・ 地域とより良いコミュニケーションが構築できること
- ・ 今後の発展性に期待が持てること
- ・ 予算の用途が適切であること
- ・ 助成の緊要度についても認められること

審査結果

審査委員会の審査を経て、理事会で決定します。

採択の可否にかかわらず平成27年3月末までに申請者全員に文書でお知らせします。ただし、審査の経緯・決定理由は、採択の可否にかかわらずお問い合わせには応じかねますので、あらかじめご了承ください。

申請書郵送先及びお問い合わせ先

〒700-0807 岡山市北区南方 3-7-17 公益財団法人福武教育文化振興財団 事務局
TEL：086-221-5254 FAX：086-232-3190 E-mail：eczaidan@fukutake.or.jp

同時に文化活動助成も募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

あらかじめご了解いただきたいこと

(助成対象となった場合)

財団が助成した旨の表示

助成を受けた場合は、ポスター・チラシ・パンフレット・入場券等に当財団が助成している旨を表示してください。ロゴマークが必要な場合はお知らせください。データをお送りします。

(表示例・財団名) 助成：公益財団法人福武教育文化振興財団

(表示例・ロゴマーク)



公益財団法人 福武教育文化振興財団

成果報告書の提出

助成対象事業終了後1ヶ月以内に、活動の成果報告及び会計報告を、別途お届けする所定の様式で提出していただきます。

贈呈式・発表会への参加

財団が主催する教育研究助成の贈呈式・発表会に、助成を受けた年とその翌年、代表者又は代理の方のご出席をお願いします。該当する方には別途ご案内します。

※ 教育研究助成贈呈式・発表会について(平成27年7月頃を予定)
平成27年度の助成対象者に助成証書を贈呈します。また、平成26年度助成対象者の中から数団体に、ステージ発表やパネル展示で活動成果を発表していただきます。

活動のPRを応援します

当財団機関誌「FUEKI」やホームページで助成対象活動を広報します。必要なデータ(会期・場所・主催者名・連絡先等)を、別途お送りする書式でお知らせください。時期は、4月下旬(上半期分)と9月下旬(下半期分)の2回を予定しています。

また、機関誌「FUEKI」は年3回発行予定で県内の行政機関、教育機関(教育委員会・公民館・図書館・学校園等)、主要文化団体、助成対象者等へお送りしています。この送付の際にチラシを同封することも可能です。ご希望の場合はお問い合わせください。

財団活動へのご協力・ご参加のお願い

当財団では、この助成事業以外に様々な教育・文化事業を行っています。機関誌「FUEKI」の発刊時やホームページ等でお知らせいたしますので、可能な範囲でご協力・ご参加いただきますようお願いいたします。

教育による人づくり・地域づくりに尽力される方々を応援します。
皆さまのご応募をお待ちしております。